

平成26年度予算見積調書

課室名：少子政策課

担当名：保育運営・幼保連携担当

内線：3334

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B116	保育士人材確保等事業			一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	保育所地域子育て支援事業費	
事業期間	平成25年度～	根拠法令	児童福祉法第45条、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準第33条	戦略項目		01	子育ての安心		
				分野施策		010101	子育て支援の充実		
<p>1 事業の概要</p> <p>待機児童解消のための保育士の人材確保に向けて、保育士の就業継続を支援する「保育士・保育所支援センター」の運営、保育施設等の保育従事者の保育士資格取得支援、保育士の処遇改善等を実施する。これにより子供を安心して育てることができるような体制を整備する。</p> <p>(1)保育士研修等事業 18,664千円 (2)保育士・保育所支援センター開設等事業 7,300千円 (3)保育施設等保育士資格取得支援事業 11,840千円 (4)保育士等処遇改善臨時特例事業 113,660千円 (5)保育体制強化事業 19,679千円 (6)新規参入施設巡回支援事業 6,928千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 保育士研修等事業 18,664千円 保育所保育指針、幼稚園教育要領の趣旨を踏まえ、保育所・幼稚園における様々な課題に対し、保育の専門性を高めるための研修や保育士人材確保のための研修等を実施する。</p> <p>イ 保育士・保育所支援センター開設等事業 7,300千円 保育士資格を持ちながら、保育所で勤務していない人（潜在保育士）の就職や保育所の潜在保育士活用支援等を行う「保育士・保育所支援センター」の設置及び運営に要する費用を助成する。</p> <p>ウ 保育施設等保育士資格取得支援事業 11,840千円 保育施設等に勤務している保育士資格を有していない保育従事者等に保育士資格取得に要する経費の一部を助成する。</p> <p>エ 保育士等処遇改善臨時特例事業 113,660千円 保育士の処遇改善のため、保育所運営費の民間施設給与等改善費（民改費）を基礎に、保育士の処遇改善に取り組む私立保育所を対象に上乗せ相当額を交付し、保育士の確保を進める。</p> <p>オ 保育体制強化事業 19,679千円 地域住民や子育て経験者などの多様な人材を保育に係る周辺業務に活用する費用を助成する。</p> <p>カ 新規参入施設巡回支援事業 6,928千円 小規模保育事業等への新規参入事業者に対し、各市町村において公立保育所のO B等を活用した巡回支援を行うための費用を助成する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 研修事業の委託（県）、市町村への補助 イ 埼玉県福祉人材センターへの委託 ウ 保育施設等の保育士で養成校（通信制等）入学者への支援 エ 保育所運営費とは別に保育士等処遇改善臨時特例事業として上乗せ相当額を保育所に交付 オ 多様な人材を確保する市町村への補助 カ 公立保育所のO B等が巡回支援を行う市町村への補助</p> <p>(3) 事業効果 保育士確保施策の拡充を行うことにより、保育士の確保と離職防止に結びつく。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1)県実施（県10/10）市町村実施（県1/2）市町村1/2 宿舍借上（県1/2）市町村1/4設置者1/4 (2)(3)（県10/10）(4)国3/4、(県1/8)・市町村1/8 (5)国1/2、(県1/4)・市町村1/4 (6)国1/3、(県1/3)市町村1/3</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×0.5人=4,750千円</p>									
財 源 内 訳									
予算額		繰入金						一般財源	前年との対比
決定額	178,071	28,694					149,377	848,806	
前年額	1,026,877	1,015,837					11,040		